

14. 日本整形外科学会教育研修単位

下記の講演は日本整形外科学会教育研修講演として、各1単位認められています。

セッション	開催日時・会場	講師	演題名	認定番号	認定単位
ランチョンセミナー1	3月7日(木) 12:00~13:00 第1会場	村瀬 剛	アカデミア発 上肢矯正システムの開発 —先進医療・医師主導治験から実用化まで—	23-1906-002	N (9,10)
ランチョンセミナー2	3月7日(木) 12:00~13:00 第2会場	山本 豪明 平中 崇文	当院でのCASとスマートデバイスを活用した THA成績向上への取り組み 手術ロボットと患者アプリによる新しい人工 膝関節置換術の展望	23-1906-001	N (1)
教育講演1	3月7日(木) 14:50~15:50 第1会場	武田俊太郎	量子コンピュータの基礎から最前線まで	23-1906-003	N (14-5)
スイーツセミナー	3月7日(木) 16:10~17:10 第2会場	門田 弘明 刀根 慎恵	Portable Navigationを用いた動作制限を行 わないTHA - 精度向上のための当科の工夫 - ポータブルナビゲーションシステムを用いた側臥 位THAにおいて脚長・オフセット計測は有用か?	23-1906-004	N (6,11)
教育講演2	3月7日(木) 17:40~18:40 第1会場	浅井 義之	医用AIがもたらす革新と成果: 技術の活用と 未来展望	23-1906-005	N (1)
モーニングセミナー	3月8日(金) 7:55~8:55 第1会場	関 万成 Laurent Angibaud	患者満足度の向上を目指したTKAへの取り組み Development of a soft tissue driven application for TKA	23-1906-006	N (12,13)・ Re
ランチョンセミナー3	3月8日(金) 12:05~13:05 第1会場	赤澤 努	脊椎ロボット手術~精度向上とskiving回避の ためにしている7つのこと~	23-1906-008	N (7,8)・SS
ランチョンセミナー4	3月8日(金) 12:05~13:05 第2会場	藤原 一夫 徳永 邦彦	次世代CTベースナビゲーションによる THA術前計画と術中操作 次世代CTベースナビゲーションによる THA術中操作と術後計測	23-1906-007	N (6,11)
特別講演	3月8日(金) 13:20~14:20 第1会場	菅野 伸彦	日本におけるCAOSの現状と展望	23-1906-009	N (1,11)

※日整会単位：N 日整会専門医単位 SS 脊椎脊髄病単位 Re 運動器リハビリテーション単位

- | | | |
|------------------------|------------------|--------------------------------|
| [1] 整形外科基礎科学 | [6] リウマチ性疾患, 感染症 | [7] 脊椎・脊髄疾患 |
| [8] 神経・筋疾患 (末梢神経麻痺を含む) | [9] 肩甲帯・肩・肘関節疾患 | [10] 手関節・手疾患 (外傷を含む) |
| [11] 骨盤・股関節疾患 | [12] 膝・足関節・足疾患 | [13] リハビリテーション (理学療法, 義肢装具を含む) |

申込方法：総合受付に設置いたします受講申込書に必要事項をご記入いただき、日整会IC会員カードをご用意の上、教育研修講演受講受付で受講料（1講演につき1,000円）を添えてお申込みください。

※お申込みは、各講演の開始10分前までにお済ませください。

※受講料の払い戻しはいたしません。また、受講取消し・変更手続きや領収書の再発行もいたしませんので、ご注意ください。

受講手続き（入・退場）：

- 1) 日整会IC会員カードを必ずご持参ください。
- 2) 受講受付をお済ませの上、認定教育研修講演開始10分前から開始後10分までに会場入口のカード読取機にIC会員カードをかざして出席登録を行ってください。

※受講受付をされずにIC会員カードをかざした場合は出席登録がされません。

- 3) 1講演ごとに、入・退場してください。講演途中で入・退場されますと単位は認められません。
- 4) 紙による受講証明書は、発行されません。

※単位の必須分野番号を研修会当日に選択することはできません。取得した単位で複数の必須分野が認定されている場合、自動的に小さい分類番号として登録されます。

開催日より約1週間後以降に、会員専用ページの「単位振替システム」を利用して、ご自身でご希望の必須分野番号への振替をお願いします。

《非専門医の方へ》

申込方法・受講手続きは、専門医の方と同様です（左記参照）。

必ず日整会IC会員カードをご持参ください。研修手帳をお持ちの方は、ご自身で“ホームページ参照”とご記入ください。